



京都市立葵小学校 研究発表会のご案内 (二次案内)

錦秋の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

さて、本校では、独自のカリキュラムである「対話の時間」と異年齢による探究学習「あおいカレッジ」を通して、GIGA 端末を活用しながら多様な他者との協働的な学びの実現を目指し、育成を目指す資質・能力「多様な価値を認める力（傾聴力⇒内省力⇒共感力）」の向上に取り組んでいます。

つきましては、下記の要項で研究発表会を計画しております。ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご参加いただき、ご指導・ご助言をいただきますようご案内申し上げます。

【研究テーマ】 令和の日本型学校教育の構築

「対話×探究×GIGA」

～ICT を活用しながら、協働的な学びを実現する～

1 日時 令和4年2月8日（火）
午後1時30分～午後5時00分（オンライン開催）

2 タイムライン

- 13:30～13:40 オープニング はじめに
- 13:40～14:25 「あおいカレッジ※」ゼミ発表見学
(子どもたちが探究したことをGIGA 端末を活用して発表します)
- 14:30～14:50 研究の概要 研究主任 竹中 紀子
- 14:50～15:40 座談会 スピーカー 田原氏・池田氏×教員コアチーム
テーマ「コロナ禍における多様な他者との学びの追究(仮題)」
- 15:50～16:50 対話会 ファシリテーター 渋谷氏×教員コアチーム
(渋谷氏と葵小で共同開発した「対話の時間」ティーチャーズガイドを活用したオンライン対話会)
- 16:50～17:00 クロージング 振り返り

※「あおいカレッジ」とは、4～6年生の異年齢集団で、自分の興味関心のあるゼミに所属し、探究活動を行う学習です。

3 「あおいカレッジ」ゼミ・大テーマ（令和3年11月現在）

ゼミ		課題
スポーツ 	オリ・パラ	オリンピック・パラリンピックの競技には、どのようなものがあるのだろう。
	上達	スポーツの上達のためには、どんな方法があるのだろう。
	歴史	スポーツの歴史は、どのような成り立ちでできたのだろう。
	興味をもってもらおう	スポーツの良さについて知り、興味をもってもらうには、どんなことをすればよいのだろう。
歴史・文化 	歴史	それぞれの時代で、人々はどのような生活を送っていたのだろう。
	地球宇宙	地球や月、太陽系のどのような成り立ちで現在の姿になったのだろう。
	パフォーマンス	音楽・ダンス・演劇・スポーツの魅力や良さは何だろう。
	日本と外国の文化	それぞれの国や地域では、どのような文化の特徴や良さがあるのだろう。
表現 	制作	どうすれば絵や漫画、アニメ、動画で自分の思いを効果的に表現することができるだろう。
	お話づくり	いじめゼロの小学校を目指すためにはどのような小説を作ったらよいだろう。
	クラフト	どうすれば自分の思いを込めた、魅力的な作品を作り上げることができるだろう。
	バラエティ	どのようにすれば学習が苦手な人に学習の楽しさが伝わるのだろう。目の前の人々を笑顔にするってどうすればいいのだろう。（人々にとって笑いとは）
生物 	環境の変化の影響	<ul style="list-style-type: none"> ・生物は地球温暖化でどのような影響を受けているのだろう。 ・絶滅危惧種は、今どのような生態なのだろう。 ・外来生物によって在来生物はどのような影響を受けているのだろう。 ・人間の行いが生物にどのような影響を与えているのだろう。
	進化	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物は今に至るまでにどのような進化をしてきたのだろう。 ・どのような進化を経て、今のような生態や体の仕組みになったのだろう。
健康 		<ul style="list-style-type: none"> ・少しでも病気やウイルスに感染する人を減らせるようにするにはどうすればよいだろう。 ・どのような食べ物がペットの健康によいのだろう。 ・心が健康な状態とはどのような状態なのだろう。 ・体力を向上させる食べ物はどのようなものがあるのだろう。
オンライン 		<ul style="list-style-type: none"> ・GIGA端末を使った効果的な学習にはどのようなものがあるだろう。 ・ICTを活用するときには、どんなルールが必要なのだろう。

※さらに、小テーマごとに分かれて探究活動を行います。課題は変更する場合があります。

4 講師紹介

株式会社ベネッセコーポレーションにて、進研ゼミ全国添削指導員(赤ペン先生)の育成マネージャーを経て、e-ラーニング新規事業を立ち上げる。独立後、「個人と組織の可能性を最大限引き出す」をテーマに、経営者、政治家、アスリートなどに対する1対1セッションや対話をベースとした組織変革コンサルティングを行う。2014年、教育・子育てに新しい視点とメソッドを提供する合同会社ファミリーコンパスを立ち上げ、全国の教育委員会や学校、保護者向けに対話の研修や講座を行っている。また、日本女子経営大学院を監修し、日本における女性リーダー育成を支援している。

・ファミリーコンパス代表 組織変革ファシリテーター



渋谷 聡子氏

田原 真人氏

早稲田大学大学院博士課程で細胞性粘菌の自己組織化メカニズムを研究。自己組織化一筋約30年。生命論的世界観における教育、組織、社会のデザインを探究する独立研究者。

「反転授業の研究」でのオンラインコミュニティ運営、自律分散型オンライン組織「トオラス」の経営を経て、2021年から、参加型社会学会を立ち上げ、社会のパラダイムシフトに取り組む。

- ・『Zoomオンライン革命』『出現する参加型社会』など著書11冊
- ・参加型社会学会会長
- ・IAF Japan理事
- ・IAF デジタルファシリテーター
- ・マレーシア在住10年目

池田 哲哉氏

PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)を研究テーマとして全国の学校支援と実践研究を行っている。PBLを進めるためのInnovationPBL CANVASを開発、2018年カナダの国際カンファレンスCICE2018で発表。多数の教育プロジェクト・公演活動・教育コンサル活動を行う。



- ・慶應義塾大学SFC研究員(鈴木寛研究会所属)
- ・学びの道教育研究所代表 探究コネクト・パートナー
- ・ワクワク循環ラボメンバー
- ・グローバル教育学会教育委員会委員
- ・教育事業日テレエデュコアメンバー
- ・未来の先生展第一回実行委員

5 座談会・対話会

座談会

テーマ「コロナ禍における多様な他者との学びの追究(仮題)」

葵小学校は、異年齢の探究学習「あおいカレッジ」に取り組んできました。さらに今年度はGIGA端末を活用し、時間・空間を超えた多様な他者との学びを目指しています。

それを可能にするために、「デジタル・ファシリテーションスキルの体系化」「ワークシートの開発」の2点に着目し、田原氏・池田氏とあおカレコアチームが、カリキュラムの共同開発を行ってきました。その内実を、両氏の解説を交えてご紹介します。

対話会

渋谷氏と葵小で共同開発した「対話の時間」ティーチャーズガイドを活用したオンライン対話会

渋谷氏と葵小学校が対話に取り組み5年目を迎えることを機に、初めて対話に触れる先生向けの「ティーチャーズガイド」と「児童向け対話カード」を共同開発しました。

今回は、「ティーチャーズガイド」を活用したオンライン対話に挑戦したいと思います。ファシリテーターに渋谷聡子氏をお招きし、教員コアチームと共にファシリテーションします。

6 申し込み方法及び開催までの流れ

参加対象： 学校関係者

参加費： 2000円 資料代（研究の概要・「あおいカレッジ」単元計画等・「対話の時間」ティーチャーズガイド他）として
京都市立学校教職員・大学生は無料

○本研究報告会は、Web 会議システム「ZOOM」を使用してオンラインにより開催します。
当日は、13：00～入室いただけます。時間の余裕をもってご入室ください。



参加申し込みQR

○申し込み方法

- 1 学校 HP 上にある、参加申し込みフォームで申し込みを行う。
（メ切：令和4年1月28日）
- 2 参加費を指定口座に振り込む。（京都市立学校教職員・学生無料）
- 3 お振込が確認でき次第、領収書と参加申し込み確認メールの送付をもって申し込み完了。

【振込先】 京都銀行 下鴨支店 普) 3429386
京都市立葵小学校 校内研究 校長 市村 淳子

○参加方法

- 1 資料と ZOOM の ID/PW が令和4年2月2日頃に届く。
- 2 当日、ID/PW でログインして参加する。

お手数ですが、振込手数料をご負担願います。なお、参加費の返金はできませんことを予めご了承ください。

○その他

参加申し込みをしていただいた方は、「研究報告」「座談会」を2月11日（金）～2月20日（日）までの期間、インターネット上の限定公開で視聴いただけます。

○問い合わせ先

京都市立葵小学校 教頭 忠谷嘉人 TEL 075-701-7151

